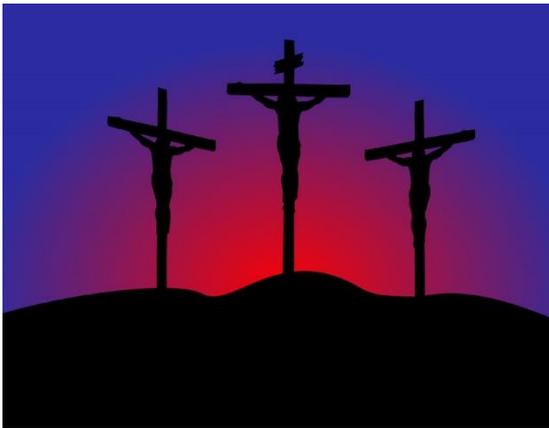


「レント」～振り返りと新しい年度への準備期間～

だんだんと温かくなり、草木の芽が膨らみ、動物や昆虫も顔をだす春がやってきています。コロナもやや終息ぎみで、ようやく緊急事態宣言も解除の方向ですすめられているようです。



さて、この時期、キリスト教の世界では「レント」という期間とされています。

「レント」とは受難節とも復活前節とも言われます。英語の Lent という言葉は、もともと四季との関連を示して、(lengthen) 春になり、だんだんと日が長くなることと関連しているとされています。

今年のキリストの復活祭「イースター」は4月4日で、2月17日の「灰の水曜日」という日から、イースター前日(4月3日)までの日数から、礼拝のある日曜の数(6日)を除く40日間がレントの期間です。

イエスキリストが十字架にかけられるまでの苦難のおおもとが私たち自身の罪深さにあることを覚え、私たち自身も悔い改める時とされています。

社会の中では、富や権力をついつい自分のためにだけ用いようとする人が多い中、自分がどのようにすれば、神さまと人々のために捧げることができるのか、そして、自分を見つめ直し、悔い改め、新しい自分になれるように祈る期間でもあるのです。

私たちもちょうどこのような時期に、一年間を振り返り、評価をしながら2021年度計画や予算を作成し、保育計画を立て次の年度の準備を始めています。

「くじら」組さんは、これから就学前合宿、卒園式と行事が続き、いよいよ小学校生活へと向かいます。まさに、就学前の生活を振り返り、新しい生活の準備の時期にあたります。

今年度はコロナ禍に振り回されながらも、子どもの成長の機会だけは大切に守ってきました。コロナ禍だから「できなくてもしかたない」ではなく、「どうしたらいつも通りの保育生活ができるか」ということを保育士と共に考え実践してきました。

来年度の年主題は

「やってみよう！ きっとワクワクする」

～ここを一つに、手を取りあって～ です。



コロナ禍において希望を持ちにくい社会の中においても、神様がいつも私たちの心に生きているように、私たち一人一人の心をつにし、話を聴き、励まし、寄り添うことができれば、笑顔になり「やってみよう！」という気持ちがきっと生まれる。そして、それが楽しさに発展していくと皆で考えました。

私もそんな願いをもって新年度も頑張りたいと思います。



3月の行事予定

- 5日・12日・19日・26日(金) 10:00～ 礼拝(西宮一麦教会橋本いずみ牧師のお話)
- 5日(金) 避難訓練(不審者対応)
- 9日(火) 卒園式予行 10:00～
- 12日(金) お別れ会 10:00～
- 13日(土) 第42回みどり野保育園卒園式 10:00～
 ※卒園児保護者同伴(場所:みどり野保育園 2F 幼児保育室)
 ※卒園式は4歳児と3歳児も一緒にお祝いしていただきたいので、普段お休みしている子どもたちも土曜日登園をお願いします。(時間帯は9時30時～11時00分です。)
- 17日(水) 避難訓練(火災)
- 19日(金) 誕生祝福・誕生会
- 20日(土) 春分の日・休園
- 27日(土) お弁当日・新年度準備日
 ※新年度に向けての準備をしますので、家庭保育・半日保育に出来る限りご協力をお願いします。
- 29日(金) 主食代・副食代等 口座振替日

3・4・5歳児 コスモ運動あそび

2日・16日(火) 10:00～

※動きやすく、大きすぎず、シンプルな服装
サイズのあった靴で登園してください

☆園庭開放☆

毎週水曜日 9:30～11:00

今年度の再開は見送っていますが、コロナ禍の中で子育てなどにストレスを感じておられる方対象に相談にも応じていますので、お友達やご近所の方にご案内いただきますようよろしくお願いいたします。



4月の予告

- 1日(木) 入園式・進級式(新入児親子同伴)
 ※継続児は普通保育です
- 16日(金) イースター礼拝 3・4・5歳児
- 26日(月) 幼児交通安全教室 10:00～

3月生まれのおともだち

おたんじょうびおめでとう

くりま なおさん	5さい
うだじゅんのすけさん	4さい
ばば さりあさん	3さい
ウーカットアンアンさん	2さい



「保護者と職員の会」より

次期役員のご協力をお願いいたします。毎年幼児の保護者の方より6名の役員を決めます。まずは立候補者を募ります、3月5日(金)までです。立候補者がいない場合、役員さんの推薦にて決めさせていただきますと思いますのでご了承ください。尚、旧役員と新役員の引継ぎの役員会を
 3月26日(金) 18:00～で行う予定です。

いよいよ2020年度の締めくくりの3月を迎えました。

先日、無観客の中での生活発表会を無事終えることができました。保護者の皆様にはご理解いただき感謝しています。初めての試みであり子どもたちにとってどんな感じなのかと心配もしましたが、いつもとは少し違う保育室の様子(装飾・カメラ・ビデオの撮影)に子どもたちも『今日が本番』という思いで取り組むことができているように思います。また、言うまでもなく、どの発表も当日が一番素敵にできていました。

真剣な眼差しで何かに取り組む姿、色々試し考えている姿、何かに気づいてより楽しむ姿、何が何でもやり遂げたくて頑張る姿など この1年も日々の生活の中で成長の姿が大いに見られました。コロナ禍の中で行事など少し制限することになったり、工夫したりする中でしたが、これからも子どもたちの姿を見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。日々の保育にご理解、ご協力いただきありがとうございます。残された1か月もあっという間に過ぎてしまいそうですが、どうぞ変わりなくよろしくお願いいたします。

主任保育士 杉原圭美